

ゆめ・まち・みらい

vol.22

阪急阪神ホールディングスグループ社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」情報誌
[2014年夏号(年4回発行)]



ぜひご家庭でもお読み下さい

夢を力に変える人 No.3

愛しい笑顔を守りたい。 その想いが道を拓く

(特非)レット症候群支援機構

●阪急阪神 未来のゆめ・まち基金 助成対象団体レポート

●ソーシャル・ピープル・インタビュー

阪神タイガース選手 岩田 稔さん

●グループ従業員の ボランティア活動レポート

ソーシャルグッズ
プレゼント 詳しくは裏表紙へ



阪急阪神ホールディングス グループ

こちら事務局

皆さまの募金を市民団体にお届けしました!
「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」2013年度収支報告

皆さまの募金を基に阪急阪神沿線の市民団体を助成する「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」。基金設立から5年目となる2013年度は、阪急阪神沿線の市民団体15団体に、総額340万円の助成金(阪急阪神ホールディングスからも同額を上乗せ寄付)をお届けしました。皆さまの募金が増えれば、多くの市民団体に助成できますので、今後もご協力お願いいたします!

2013年度 収支報告 (2013年4月1日~2014年3月31日)

2012年度末残高 1,659,725円

収入総額 3,127,078円

支出総額 3,400,000円

2013年度末残高 1,386,803円

支出総額の340万円を市民団体15団体へ寄付。(これに阪急阪神ホールディングスからも同額を上乗せ寄付しています)
詳しくは、プロジェクトHPの従業員向け申請書ダウンロードページをご覧ください。

info



●阪急阪神 未来のゆめ・まち基金とは●

グループ従業員から募金をつくり、会社とともに、地域の市民団体を応援する制度です。少額からご参加いただけます。皆さまのご参加お待ちしております!

お届けした募金の使い道は?市民団体の熱いプレゼンを聞こう! 「第5回ゆめ・まち基金 助成報告会」参加者募集

上記の助成対象となった助成先15団体に、活動内容や助成金の使い道、今後の抱負など、熱い思いを語っていただきます。皆さまの募金がどのように活用されているか、ぜひ確かめに来てください。

第1回 日時: 9月9日(火) 16:30~18:00

会場: 阪急電鉄本社ビル 1Fエコルテホール



第2回 日時: 9月11日(木) 18:30~20:00

会場: 阪神電気鉄道本社ビル 10Fホール

参加申込方法: 件名を「第5回助成報告会 参加申込」とし、本文に「参加日」「所属会社・部署名」「参加者名(フリガナ)」「電話番号」を明記の上、8月29日(金)までにメールまたはFAXで下記のプロジェクト事務局までお申込みください。

「夏の節電エコライフチェック」にご参加ください! 締切: 7月31日(木)

6月は環境保全月間でしたが、皆さまクールビズは実践していますか? 今回のエコライフチェックは、「節電」がテーマ。夏の節電について、はっと気づかれるクイズをご用意しています。チェック用紙は、下記ゆめ・まちプロジェクトHPの従業員ページからダウンロードして、メール・FAX・郵送などでご提出ください。チェック用紙のご提出で、社会貢献ポイント(5ポイント)がたまります。また、参加者20人ごとに、六甲山に植樹する苗木も寄贈しますので、職場の皆さんで、ぜひご参加ください!

チェック用紙の提出先: 阪急阪神ホールディングス 環境委員会事務局

住所: 〒530-0012 大阪市北区芝田一丁目16番1号

TEL: 06-6373-5086 FAX: 06-6373-5174

E-mail: kankyo-oubo@hankyu-hanshin.co.jp

あしたを変える
ソーシャル・グッズ

オーガニック1
ウォッシュタオル

いわば『風で織られた』
人と環境に優しいコットンタオル



赤ちゃんが口にしても
安全な国際認証エコ
テックス規格をクリア!



原材料は、畑だけでなく、工場や生産者の労働環境まで厳しく管理されたなかでつくるオーガニックコットン。加工の全工程は風力発電によるクリーンエネルギー。「最大限の安心と最小限の環境負荷」の理念の下でつくられている今治ブランドのタオルです。ふわふわの肌触りや吸水力も抜群!※色はベージュになります。

問合せ / IKEUCHI ORGANIC 株式会社
☎ 0120-939-682
価格 / 756円(税込)

5名様にプレゼント

ご希望の方は下記事務局までメールでお申込みください。メール件名を「タオルプレゼント希望」とし、本文に「氏名」「所属会社・部署名」「送付先の住所・電話番号」「ゆめ・まち・みらいの感想」を明記してください。
応募締切: 2014年7月31日(木)

●プレゼントの発送をもって、当選者の発表とします。

編集後記

糖尿病のこども達の希望の星になりたいとの初心そのままに、岩田投手は熱い思いを語ってくださいました。これからも病気のこども達を勇気づけてくれることでしょう! (新美佳代)



はじめまして! 新メンバーの臼杵(うすき)です。ゆめ・まちプロジェクトは今年で5周年。グループの社会貢献活動をもり立てていけるよう、事務局全員で頑張ります!(臼杵有紀奈)



「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」とは
「未来にわたり住みたいまち」づくりを目指し、「環境づくり」と「人づくり」の分野で、グループ各社の社会貢献推進、市民団体の支援、従業員のボランティア活動の応援の3つに取り組む当社グループの社会貢献活動です。

阪急阪神 ゆめ・まち

検索

力に人を変える 夢を拓く No.3

特定非営利活動法人 レット症候群支援機構

愛しい笑顔を守りたい。 その想いが道を拓く

健康にすくすくと育っていると思っていた自分の娘がある日、「レット症候群」という難病に冒されていると知る…。そんなショックから立ち上がり、同じ病気を持つこども達のために治療法や新薬の研究を支援する団体を立ち上げた男性がいる。「レット症候群支援機構」の代表理事、谷岡哲次さんだ。

レット症候群支援機構は、単に資金面で研究者を応援するだけではない。例えば、日本各地の病院から集めた疾患情報をデータベースに集約するサポートをしたり、定期的なシンポジウムを行って情報や成果を共有したり…。研究を各方面から支援し、広報活動にも力を入れてい

分野として研究費が助成されていますが十分とは言えません。NPOを立ち上げて寄付を募り、研究や創薬をサポートできればと思ったのです。米国では患者団体が研究支援を行うのはよくあること。日本でもチャレンジしてみよう、と。」

そこからの谷岡さんの行動力はすごかった。日本の場合、政府・研究者などは、患者や家族にとって、敷居の高いイメージがある相手。にも関わらず、谷岡さんは政府や研究機関に飛び込みでアポイントを取り、レット症候群の研究をサポートしたいと申し出た。「コネもツテもありませんが、当たつて砕けるつもりで。娘のためなら何でもする覚悟でしたから多少の困難は平気ですよ。しかし霞ヶ関も、研究者の先生方も、私のような素人の話に温かく耳を傾けてくださいました。」谷岡さんの勇気ある挑戦が実を結び、NPO法人と研究者とのネットワークも広がっていった。また、「難治性疾患の治療法や新薬研究を患者の立場から支援する」という日本で前例のない活動は、メディアにも多数取り上げられ、少しずつ寄付金も集まるように。「強く願えばかなうもんだなって、思いました。」



特定非営利活動法人 レット症候群支援機構

活動に興味を持たれたら「寄付をする」「会員になる」のいずれかで支援することができます。賛助会員の会費は1口5,000円から。詳細は団体のウェブサイトをご覧ください。また応援の言葉やご意見などあれば、メールまたはお手紙で下記まで。

〒573-0122 大阪府枚方市津田東町3丁目6-15
TEL: 072-380-6767
E-mail : support@npo-rett.jp
U R L : http://www.npo-rett.jp/

とはいっても、新薬を開発して世に出すのは簡単ではない。ときには気の遠くなるほど時間や、何十億、何百億円という費用の支援が必要になることも、谷岡さんは十分に承知している。「私は薬を創ることはできません。代わりにできるのが、研究サポートと広報活動だと思います。この病気を多くの方に知つてもらうことで、支援の声が増えるかもしれない。そうすれば、創薬の道もきっと…。」
まっすぐな眼差しに、迷いはない。



①谷岡さんと紗帆ちゃん。「紗帆は話せないけれど、うれしい時は良い笑顔を見せてくれます。」この顔が谷岡さんの頑張りを支えるモチベーションだそう。②研究者と患者の交流を兼ねたシンポジウム。レット症候群研究における第一人者の先生も講演。③設立から3年間で集まった寄付金は1,000万円を超えた。④企業とのコラボレーションで実現した「募金型自動販売機」プロジェクトも始動。1本売れるごとに数円の寄付が入る。

谷 岡さんの長女、紗帆ちゃんが生れたのは2008年。長男に続いた。手で物をつかむことができなくなった。手で物をつかむことができない。お座りしても倒れるように。運動機能が徐々に後退していくのだ。検査しても原因はわからず、あちこちの病院を訪ねた結果、最終的に下された診断が「レット症候群」。この時紗帆ちゃんはすでに2歳になっていた。

レット症候群は1万～1万5千人に1人の確率で女の子だけに発症する進行性の神経系疾患。知能や言語、運動能力の発達が遅れ、手をもんやり口に入れることで、頭を噛んでしまう。また、背骨が湾曲したりとさまざまな症状が見られるが、現時点では治療法は発見されていない。いわゆる難治性疾患である。

谷 岡さんの娘が重い病だと知った親の気持ちは、当人でなければわからないだろう。「文字通り目の前が真っ暗になりました。通勤時に車を運転していると涙が流れ、何もできない自分を責めました。命と引き替えに娘が元気になれるなら…と心から願つたものです」と谷岡さん。それでも絶望の中で少しずつ考え始めたのは、この子のために何ができるのだろうか、ということ。「たどり着いた答えがNPO法人の設立でした。レット症候群は国の推薦

series
41

外国人にルーツを持つ子ども達を受け入れ、共に生きる社会へ。

大阪府内には現在、20万人以上の外国人が住んでいる。言語数にすると約36。さすがグローバル時代…と感心してはいられない。彼らの子ども達は日本語の読み書きが難しいため学習意欲を失ったり、日本文化にも母国文化にもなじめなかったりと、自己肯定感を持てずアイデンティティの確立に悩むことが少なくないという。「おおさかこども多文化センター」は、そんな子ども達が元気に学校生活を送れるよう教育支援を行うNPO法人。地域住民が「多様性の豊かさ」を互いに認め合うためのイベントなども行い、眞の多文化共生社会を実現するために多彩な活動を展開している。



日本語教育の支援を学校と連携して行うほか、教育相談に対応。また、母語の絵本にも出会える「えほんのひろば」や外国人児童の受け入れ対応講座などを開催。

NPO法人 おおさかこども多文化センター

〒550-0005 大阪市西区西本町1-7-7CE西本町ビル8階
TEL/FAX : 06-6586-9477
URL : <http://www.osakakodomo.sactown.jp>

series
42

台本のないお芝居、インプロで相手の気持ちを受け止める練習を。

インプロとは即興演劇のこと。テーマだけを決め、その場の感覚で創り上げていくお芝居で、もとは俳優のエクササイズだった。だが実はこのインプロによってコミュニケーションや表現力、チャレンジ精神など「生きる力」が養われることがわかってきた。なぜなら相手のセリフを受け止めて自分のセリフを返す…そのキャッチボールこそが、他者との関わりを結ぶレッスンだから。そんなインプロを使ったワークショップによってこども達が表現する恐怖を克服したり、より良い人間関係を結べるようサポートするのが「カクテルホイップ」である。合言葉は“楽しくなくちゃ、学べない”。人生という、台本のない舞台に向き合う勇気と自信を、贈り続けている。

学校や児童館などのインプロを使った体験ワークショップや、ファシリテーター養成研修など、年間約150日間も活動している。



カクテルホイップ

TEL : 090-9698-5662(代表：北川)
Email : imp.cocktailwhip@gmail.com
URL : <http://o-dey.sakura.ne.jp/cocktail/>

series
40

失われた草原を取り戻すため9つの環境団体がタッグを組んだ。

かつて草原は、私達の周囲に当たり前に存在した。走り回ったり、植物や昆虫を観察したり、自然とたっぷりふれ合うことができる、こども達のパラダイスであった。「東お多福山草原」も、そのひとつ。神戸市と芦屋市の間にあり、約90haの面積を誇る六甲山地最大の草原として人々に愛されてきた。都市近郊にあって幼稚園児でも登りやすいアクセスの良さ、神戸の街が一望できる美しい眺望、そして固有の植物や生き物に出会える生物多様性など、その魅力は尽きない。

しかしゴルフ場の開発や植林、管理放棄による森林への変化などで、東お多福山草原は1948年から2007年の間に、約9分の1の大きさになってしまった。草原内では生命力の強いネザサの勢力が増し、本来の植生であるススキなどの植物が激減。失われていく草原を救いたい…そんな人々の願いから設立されたのが「東お多福山草原保全・再生研究会」である。

2011年に設立されたこの会には現在、六甲山を愛する9つの環境団体が参加し、共同でプロジェクトを実施。ネザサの刈

り取りや植生調査を季節ごとに行ったり、植物観察会やシンposiumなど広報活動に力を入れたり、活発な取り組みを展開している。結果、少しずつではあるが草原は再生し、秋にはススキの揺れる穂を見るができるようになった。周囲の理解も深まり、活動への参加人数も年々増加している。

60年以上前の風景を完全に取り戻すには、もちろん長い時間がかかるだろうけれど、大切なのは一歩ずつ進むこと。パズルのピースでひとつの美しい絵をつくるように、一人ひとりの小さな努力をつなげて、草原をよみがえらせている。



東お多福山草原保全・再生研究会

年に数回の「ネザサの刈り取り管理」「植生の刈り取りおよび刈草の集積作業」また年に1回の「植生観察会」などを開催。会の活動に興味を持たれたら、下記までお電話またはメールでお問い合わせください。

〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6 兵庫県立人と自然の博物館 気付 担当：橋本佳延
TEL／FAX : 079-559-2014 Email : quercus@hitohaku.jp

春、夏、秋に行う植生モニタリングやネザサの刈り取りには、年間でのべ200人以上が参加。その他、観察会の開催やイベントへの出展、環境学習教材の作成も。

Social People Interview

阪神タイガース選手

岩田 稔さん



1型糖尿病と闘う「子ども達に夢に向かって突き進んでほしい」

1型糖尿病を抱えながら活躍するただ一人のプロ野球選手として、同じ病気と闘う「子ども達との交流や寄付活動などを続けていらっしゃる岩田さん」。

“全力投球”で、こども達の希望の星に

1型糖尿病は、生活習慣とは関わりなく、体の中でインスリンが作られなくなる病気ですが、注射でインスリンを補えば普通に生ができるし、運動もできます。でも世間では「糖尿病＝ハンディ」というイメージも強く、僕自身、一

病院を訪問する岩田選手。「ひとりでも多くのこども達に直接会って、励ましたい。」

度進路を閉ざされた経験があります。だからこそ、反骨心から一層野球に打ち込むことができ、阪神タイガースに声をかけてもらいました。今思うと、病気がなければプロ入りはなかったかもしれません。それだけに、入団が決まった時は「1型糖尿病と闘う「こども達の希望の星になりたい」という想いが強かつたですね。

2009年から「日本－IDDMネットワーク」が運営する「1型糖尿病研究基金」へ1勝につき10万円の寄付を始めたのもそのためです。勝てば研究に貢献できると思うと試合へのモチベーションが上がり、勝ち続けねばマウンドで頑張る姿をたくさんこども達に見てもらいます。寄付 자체も大切ですが、1型糖尿病でもやれるんだということを見せられるのは僕しかいない。そんな使命感を持つて

もう一つの大切な「日本－IDDMネットワーク」が、同じ病気と闘う「こども達との交流です。甲子園での試合に1型糖尿病のこども達を招待したり、オフには病院を訪問したりしています。こども達にとって1日に何度もインスリン注射を打つのはすごく負担なんですね。だから「がんばって注射すればお兄ちゃんみたいにやりたいことができるよ」と実際に会って話したことです。

こども達はいつも本当にいい笑顔で迎えてくれるんです。成績がふるわない時でも彼らの笑顔を見る力が湧き、僕の方が支えられる気がします。

最近、1型糖尿病を知らない人達からの寄付が増えているそうです。自分が行動したことで周りの人気が動いてくれるのは本当にうれしい、生きがいにもなります。僕はたまたま糖尿病のこども達の支援でしたが、それぞれが気づいたことをやればいいと思います。道に落ちているゴミを拾うだけでもいいじゃないですか。そんな小さな気づきが広がって、世の中を変えていくんだと信じています。

気づいたときが、社会貢献の第一歩



7 武庫山わんぱく会/宝塚市

土とのふれ合いを通じ、地域ぐるみで自然への思いやりとコミュニケーション力を育てます。

●阪急電鉄 関田和博さん



真新しいボールを購入。
取り合いになるほど喜ばれました!

9 下坂部ボーイズ/尼崎市

友人との絆や、親への感謝を大切にしつつ、活動中。野球を通して、心身の鍛錬・健全な精神の育成を図ります。

●阪神電気鉄道 山口豊和さん



コミュニティが活発になり、多世代間の交流も生まれました!

8 秦野サッカー少年団/池田市

サッカーを通して健全な精神と肉体を育成するとともに、団員間の親睦を深めることを目的としています。

●阪急電鉄 塩尻裕之さん



自社の社会貢献活動を
団員達にアピールできました。

グループ従業員のボランティア活動レポート vol.2

従業員・OBの皆さまのボランティア活動団体に3万円を支援する「ゆめ・まち ええこと応援団」。2013年度の支援先と、参加従業員・OBの方のコメントをご紹介します。



支援金で購入したテントのおかげで暑さに負けず活動できました。

10 フォルテFC/豊中市

健康な体づくりと、仲間との輪を大切にしつつ共に成長することを目的にした少年サッカーチームです。

●阪急バス 倉内光一さん



他団との合同計画など活動の幅が広がりました。

11 日本ボーイスカウト神戸第37団/神戸市

地域在住の青少年を、日本ボーイスカウト教育規程に基づいて教育。社会に貢献できる人材を育てます。

●阪急電鉄 和田等さん



ボランティアで成り立つ団体にとって支援金は非常に有意義です。

12 常盤スワローズ/大阪市

野球を通して強靭な身体と健全な精神、礼儀や道徳心を身につけます。

●北大阪急行電鉄 伊東健嗣さん

市民団体活動参加のススメ

File 05

フリースクールでこども達と過ごすボランティア大募集です!

不登校の小中学生、定時制・通信制高校に通う高校生が笑顔や自信を取り戻すために、学習支援や体験活動などのサポートをしています。こどもとふれ合うのが好きな人、ボランティアがしたい人…大歓迎です!

日 時：平日10:00～22:00(学習支援もあり)
土日祝にイベント(遠足やスポーツの試合など)

場 所：大阪市2カ所、和歌山市1カ所※詳しくはお問合せください。



能勢町歌垣山の森林ボランティア募集中～月に一度は山仕事～

松枯れがひどく、はげ山になりかけていた大阪府能勢町の歌垣山を手入れしてよみがえらせるボランティア。現地は眺望抜群!山頂付近まで車で上がり、トイレもありますので、ぜひご参加を!

活動日：7/12、9/13、10/11、11/8、12/13 いずれも10:00～15:00
場 所：大阪府豊能郡能勢町歌垣※能勢電鉄見口駅でピックアップします。
参加費：お一人500円(保険料及び道具使用料)

お問合せ先：NPO法人 志塾フリースクール
◆毎日こども達の笑い声がひびいている元気いっぱいのフリースクールです。
TEL：06-4392-4109(代表) Mail：shijuorg@yahoo.co.jp
URL：http://web1.kcn.jp/shiju/fs-02.html

お問合せ先：特定非営利活動法人 日本森林ボランティア協会
◆見事なアカマツ山と一緒に美しい山にしましょう!
TEL：06-6376-8255 Mail：mori@npomori.jp
URL：http://www.npomori.jp/



病院を訪問する岩田選手。「ひとりでも多くのこども達に直接会って、励ましたい。」

Social People Interview

阪神タイガース選手

岩田 稔さん